

勝田春月 ハルキチ 詩人。明治二十二年二月十一日静岡縣生れ、昭和四十二年十一月五日歿（一九九一—一九六六）。本名穂策。日本大學卒。大日本國民中學會總幹長、戦後東京都中野區議會議長、日本通信教育社勤務など。

著書 詩集『旅と涙』（大正八年十一月、千日國民書院）、同『どん底の微笑』（大正九年十一月、千日國民書院）、同『哀別』（大正十一年七月、千日紅玉堂書店）、『詩心就いて語る—新とい詩の作方』（大正十五年十月十日交薦社）、『青年と雄辯—三論上達の秘訣』（河人との心得—き）『論上達の秘訣』（昭和二年十一月、五友東京閣）、『春月持情詩集』（昭和五年四月十五日紅玉堂書店）等。